

市議員の活動は多種多様。その現場の「今」をお伝えし、社会の未来を皆様と共有する新・新聞に挑戦! 選挙のための政治にストップ!

地域交通確保に向け実際に行われている社会実験事業の成果をみて

地域コミュニティバス 実現を目指して



大切な地域の足となった「四季めぐり号」



旭区・四季美台団地コミュニティバス 成功の鍵はどこに!?

- ①小さな町内に限って実践した
- ②朝夕の通勤通学をのぞき、日中だけの時間帯運行に限った
- ③利用者が主体的に関わっている など...

栄区民の生活が豊かに安定するためには、それぞれの方の暮らしのスタイルにあった利便性の高い交通手段を作り出し、長く継続させることがどうしても必要です。

私も実現を目指しており、議会質問に取り上げるなどの努力を尽くす一方、先日は旭区の四季美台団地を走る「コミュニティバス事業」の事例について詳しくお話を伺いに出かけました。

実はこのコミュニティバス、2012年には運行開始にまでこぎつけながら、協力企業の人手不足などでいったん閉鎖を余儀なくされ、のちに改めて横浜市道路局の施策「横浜市地域交通サポート事業」を導入・活用して復活を遂げたという粘り強いプロジェクトです。

道路局の施策とは5名以上の任意団体(町内会など既存のものでなくても可)で活動できるもので、車の購入などの初期投資と実証実験中の補助などが受けられます。

栄区ではこの事例だけに拘らず「住民が経営する方式」や「デマンドタクシー」など、様々な手法を研究して柔軟に実践していきたいと考えています。活動される方を応援させていただきたいと思いますので、気になる方はぜひご連絡下さい。



ウラ面防災訓練記事もご参照ください

さかえ横浜会議でも「栄・防災ミーティング」を開催!!

さる11月11日の「さかえ横浜会議」にて、防災について講演とフリートークが行われました。自助努力で行う災害の備えを難しく考えず、まずは水(飲料用と生活水)の備えからはじめ、家具の転倒防止、循環備蓄とひとつひとつチャレンジしましょう。循環備蓄(ローリングストック)とは、日常生活で購入しているものを少し多めに購入し、古いものから順番に使うこと。トイレットペーパー、水、米、非常用炊出袋、薬、などは特にお勧めします。非常用炊出袋(たきだし袋)は、お米と水を入れて温めるだけで白飯が炊けるよう工夫されたビニール袋。こしいし事務所でも実費でお分けしています。



毎月11日は
さかえ横浜会議の日!

横浜市議員・自民党員

こしいしかつ子

かつ子リポート



—選挙のための政治はSTOP!! 本質を求めて粘り強く—



横浜市内議員

こしいしかつ子奮闘中！

日々の活動 ヘッドライン

9/25 ◎倫理大会アリーナ ◎栄区交通安全キャンペーン(本郷台駅前) ◎池川明先生講演会(本郷地区センター)

9/26 ◎横浜市区決算特別委員会総合審査 ◎資源循環局 打合せ

9/27 ◎保育園栄区鎌倉市待機児童問題打合せ ◎新医療HPVワクチン勉強会

9/29 ◎笠間敬老会 ◎野七里防災訓練 ◎さかえ男声合唱団 ◎庄戸街づくり ◎イトーヨーカ堂街づくり会議 ◎大船渡まつり

日々の活動をご報告します。「等身大」の横浜市内議員として、日常業務、私的な活動、興味や視点もお伝えできたら嬉しいです。ホームページやFacebook、Instagramやツイッターなどもご覧ください。

9/30 ◎決算特別委員会 ◎東京大学ワクチン研究発表会

10/1～16 ◎決算特別委員会 他 ◎セーフコミュニティフォーラム ◎高島屋ego展 ◎各地の運動会 ◎秋祭り など

令和元年上半期の

防災拠点訓練が終了しました

8月からスタートし、11月半ばまでに栄区内約20箇所で住民参加型の地域防災拠点訓練が実施されました。

私も毎年全ての訓練に参加するように心掛けています。

いざという時のおもな避難場所には、この**地域防災拠点**(小学校など)の他に

「**いっとき避難場所**(公園や広場など)」と「**地域避難所**(自治会館など)」があります。

地域避難所は町内会などで独自に設定する任意の避難所です。栄区では、現在、身近な方々同士が相談していただき設定を進めています。

ぜひ皆さまも、ご自分の居住地の地域防災拠点を防災マップなどで確認し、訓練にご参加ください。

◎地域防災拠点 一覧

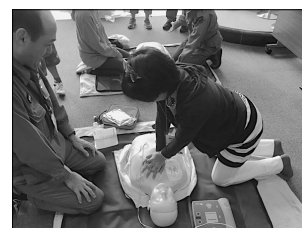


https://www.city.yokohama.lg.jp/sakae/kurashi/bosai_bohan/saigai/ichiran.html

◎防災マップ



https://www.city.yokohama.lg.jp/sakae/kurashi/bosai_bohan/hinan.files/0002_20181011.pdf



人生100歳時代の「セーフコミュニティ」に向けて Vol.2 不慮の事故って、どんなものが多いの？

PN●キャプテン (栄区在住)

厚生労働省発表の人口動態調査によれば、つまずき等による転倒で5,788人(自宅以外も含む)、交通事故では5,278人が年間亡くなっています。

もっと深刻な事は転んで寝たきりになる事です。転んだご本人も介護する側も大変な状況に陥ります。安全なお家にしたいですね。(出典：2016年厚生労働省発表の人口動態調査)



コラム担当者募集中！起業・お笑話・名言などご提案ください♪

※気軽に書いてみませんか？事務局の判断でお断りさせていただくこともありますのでご了承ください。

事務連絡